

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



山口大島みかんの出荷はじまる

平成28年産山口大島みかんの初荷出発式が9月23日、久賀のJA山口大島柑橘選果場で行われました。

今年は、梅雨明け以降の干ばつの影響が心配されましたが、生産者の散水作業など高品質対策に向けた生産努力が実を結び、8月下旬からの降雨もあって玉太りも良くなり、糖酸のバランスのとれた美味しいみかんに仕上がっています。

式典に続いて、テープカットとくす玉割りで初荷を祝い、拍手に送られて極早生みかんを積み込んだトラックが県内の市場に向けて出発。山口大島みかんとして店頭に並びます。



▶ 選果の様子

▶ テープカットとくす玉割りで初荷の出発を祝いました

しま・ひと・みりよく再発見 in 浮島

山口県の村岡副政知事が「しま・ひと・みりよく再発見 in 浮島」開催のため、9月25日、浮島を訪れました。

これは、知事が直接離島を訪問し、島の魅力や島の将来など幅広いテーマで住民と意見交換を行い、振興策を図ろうというもので、平成23年の情島に続き開催されました。

当日、村岡知事はイワシ網漁や水揚げされたイワシのイリコ加工場を視察。その後行われた島の代表者や出身の方々との意見交換では、島の基幹産業である漁業の振興や海産物を活用する商品開発、新規就漁者の支援、子育て支援など幅広い分野で活発な意見が交わされました。



▶ 周防大島高校生が浮島の魅力について紹介しました



▶ 浮島小の子どもたちは浮島に伝わる祝い唄「えびす舞」を披露しました